

# 体協だよりひの



一般社団法人 日野市体育協会

TEL 042 (582) 5770  
FAX

〒191-0011 東京都日野市日野本町 7-12-1 市民陸上競技場内

## 日野市スポーツ推進計画の実現をめざして

一般社団法人 日野市体育協会会長 中澤 洋



新年明けましておめでとうございます。

加盟団体並びに関係の皆様におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素より当協会の活動に対しましてご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年引き続きコロナ禍ではありましたが、感染対策を講じながら、計画通りの事業を実施することが出来ました。事業を実施して頂いている皆様のご苦勞に深く御礼申し上げます。

さて、日野市は昨年「市制施行60周年」を迎えました。又、昨年3月には「第2次日野市スポーツ推進計画」を策定しました。その中で、全ての市民がスポーツを主体的に取り組むことのできる環境の実現を目指して、年齢・性別・障害の有無に関係なく、それぞれのライフスタイルに応じて楽しむことができる「する」「観る」「支える」全ての体を使った運動を「スポーツ活動」と捉えて、目標値を「週1回のスポーツ実施率70%」としております。

私は、昨年実施された各種の世界大会を観て、多くの人々に感動と希望を与えたスポーツのすばらしさを強く感じました。今年は「パリオリンピック・パラリンピック」が開催されます。これに乗じて、市民のスポーツ熱をさらに盛り上げるよう、日野市体育協会の会員、役員と一緒に「体協家族」となって、事業の充実に努めてまいります。

甲辰閏歳、今年も引き続きご支援、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

## 年頭挨拶

日野市長 大坪 冬彦



年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

体育協会の皆様におかれましては、日頃より市政およびスポーツ振興にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

昨年の日野市表彰式において日野市体育協会副会長の松村貞夫氏が日野市社会教育功勞を受章されました。長年にわたる地域への貢献に対し、この場をお借りして御礼申し上げます。

また、昨年は、ゴルフ界では馬場咲希選手がJLPGA 96期プロテストに合格したほか、野球界では、2023年プロ野球ドラフト会議において、日野市出身である佐々木俊輔選手（四小・三沢中出身）が読売ジャイアンツにドラフト3位、宮崎一樹選手（平山小・平山中出身）が北海道日本ハムファイターズにドラフト3位指名を受け、日野市出身の選手が2名も指名される快挙となりました。このほかにも、多くの日野市にゆかりのあるスポーツ関係者が、新しく生まれ、活躍されることが期待できます。これも日野市体育協会の皆さまが各事業を実施・運営することで、日野市のスポーツ活動を支えていただいた結果であると考えます。本年も各団体、市民の皆様の活躍に期待し、応援してまいります。

市では、第2次日野市スポーツ推進計画が昨年の3月に策定され、市民皆様のニーズに応える様々な施策を計画しております。スポーツ活動を「する」「観る」「支える」と定義し、「成人の週1回のスポーツ実施率を70%にする」を始めとして4つの大きな目標を掲げております。これらの目標を達成するには日野市体育協会の皆様のご協力無しでは達成できないものと考えております。あらためてご支援ご協力をお願い申し上げます。

結びに、日野市体育協会のますますのご発展と、協会の皆さまのご活躍、ご健勝を祈念いたしますとともに、引き続き本市スポーツ行政にご支援いただきますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



# 表彰

## 東京都

### ○スポーツ功労賞 日野市バレーボール連盟会長 秋山 薫



この度、日野市の推薦により、東京都スポーツ功労賞を賜りました。

最近のバレーボール競技は、来年パリで開催されるオリンピック・パラリンピックへの出場権を男子が獲得し、女子の出場権獲得も期待されるなど明るい話題が増えています。

私自身これまでのバレーボール競技を通して得た、選手、コーチ、監督時代の経験を活かしながら、連盟役員の方々をはじめ関係する方々の協力のもと普及活動を推進してまいりますので、今後とも皆様方のご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

## 日野市

### ○社会教育功労賞 (社)日野市体育協会副会長 松村 貞夫



この度、(社)日野市体育協会より推薦を戴き、令和5年11月3日催された日野市市制施行60周年記念式典の第二部に於いて日野市より社会教育功労者として表彰されました。

思い起こせば昭和48年、日野市アーチェリー協会設立及び日野市体育協会への加入から本年は将に50年目に当たります。その間曲りなりにも市民一般のスポーツ関連の事業に関われてこれたのは、愛好・参加して頂いた皆様のご協力の賜物と考えております。

継続は力なり、今後ともスポーツの発展を願い微力ながら尽くさせて頂きたく考えおりますが、皆様の一層のご協力をお願い申し上げます。有難うございました。

### 令和5年度 賛助者御芳名 (敬称略・順不同)

御協力 ありがとうございます。

- (団体)
- 日野市軟式野球連盟
- 日野市陸上競技協会
- 日野市ソフトテニス連盟
- 日野市水泳連盟
- 日野市卓球連盟
- 日野市バレーボール連盟
- 日野市剣道連盟
- 日野市テニス協会
- 日野市弓道連盟
- 日野市サッカークラブ連盟
- 日野市バスケットボール連盟
- 日野市スキー連盟
- 日野市柔道連盟
- 日野市アーチェリー協会
- 日野市空手道連盟
- 日野市ソフトボール連盟
- 日野市少林寺拳法連盟
- 日野市インディアアカ協会
- 日野市ダンススポーツ連盟
- 日野市トライアスロン連合
- 日野市ゴルフ協会
- 日野市ミニテニス協会
- 日野市武術太極拳連盟
- 日野市グラウンド・ゴルフ協会
- 日野市ラグビーフットボール協会
- 日野市ボクシング連盟
- 日野市ビーチボール協会
- 日野市テコンドー協会
- 日野市ターゲット・バードゴルフ協会
- 日野市ボウリング連盟
- (個人)
- ・体育協会役員その他
- 中澤 洋、岩澤 要、松村貞夫、大塚敏之、古田博章、安藤重男、天野寛一、有竹洋子、佐藤 實

## 令和5年度 都民生涯スポーツ大会 『陸上競技』 女子、4度目の1位

### 都民生涯スポーツ大会 陸上競技大会を終えて

日野市陸上競技協会 谷 真美



日野市陸上競技協会では、年間4回日野代表選手団を選出し東京都の大会に出場しています。都民大会、市町村大会、生涯スポーツ大会、都民駅伝です。

その1つである生涯スポーツ大会が9月10日駒沢競技場で行われ、男子15位、女子1位(4度目の優勝)の成績をおさめました。種目は、1000m、2000m、8000m、15000m、50000m、リレー、走り幅跳び、走り高跳び、砲丸投げ、円盤投げ、やり投げです。

この出場種目が多いことが他の競技とは大きく違い、練習内容が違うことに苦労しました。更にすべての種目に出場しないと点数が取れないため、男子16名女子12名の枠内だけに多くの種目に出場するかをみんなで検討し女子は全員2種目出場するために、未経験の種目にも練習し出場しました。

この大会を通して、種目が違っても仲間を応援する気持ちと、何歳になっても挑戦する気持ちがあるメンバーの心に残り達成感を味わえる大会となりました。これからも年齢に関係なく諦めずに挑戦して行く日野市民を応援出来る団体でいたいです。



# 加盟団体紹介

①団体創立 ②体協加盟 ③現在会長名

## 日野市武術太極拳連盟

①平成11年10月1日 ②平成15年4月1日 ③三枝平八

武術太極拳は、幅広い年齢層に親しんで頂けるスポーツです。当連盟は太極拳の普及と技術の向上を目指し、会員相互の親睦と信頼を深めることを目標に、平成11年10月1日に発足し、その四年後に日野市体育協会に加盟しました。体協の仲間と共に当連盟の目指す目標に向かって、現在日野市の各所に11の太極拳教室が開かれており、太極拳技術、動作の研鑽を日々重ねています。太極拳の歴史は三百年五十年と言われています。太極拳は中国の優れた伝統文化の一つです。中国古典哲学思想を基礎として、中国医学および古代養生理論を加味し、中国拳法と結合することにより、中国武術の一つともなっています。

私達の太極拳は、簡化太極拳として健康増進を第一の目的に、動作は明確に覚え易いことを原則に作られています。運動の特性は、ゆっくりと滑らかに、そして滞ることなく動き、身体と呼吸を意識し調和させながら実施する運動で、その効用は適度な運動免疫能力を高め、脳を活性化するなどです。太極拳は生涯スポーツとして、世代を超えて素晴らしい実践的な健康法とも言えます。当連盟は普及活動として、無料講習会を事業の柱として勧めています。

(三枝)



## 日野市グラウンド・ゴルフ協会

①平成14年4月6日 ②平成15年4月1日 ③木藤敏雄

当協会は、体育指導員委員会が市内各地の体力づくり、ニュースポーツとしてグラウンド・ゴルフを紹介したのが始まりです。現在の会員数は180名、登録団体10団体。各団体で、それぞれ地域の状況に合わせて市の施設（公園・児童公園・河川敷グラウンド等）を借用し、健康づくり、仲間づくりを目指して活動しております。

主な活動は、グラウンド・ゴルフ大会（2回）、チーム交流大会、レディス交歓大会、シニア交流大会、市民大会、四季大会（4回）、講習会、会報誌の発行などを行っています。

グラウンド・ゴルフは、専用のクラブ・ボール・ホールポストを使用し、15～50mのコースを男女4～5人の組み合わせで、1ラウンド8ホール、4ラウンドの合計を競います。スコアは自分で記入します。「立つ時に頭を使い、打つと無意識に小走りになり、マーカーをしゃがんで置いたり、取ったりする。スコアも計算が必要」初心者がホールインワンで逆転勝利するといった取り組みやすさや楽しさもあります。高度な技術を必要としない上に、ルールも簡単であり、誰もが気軽にかかわることができ、生涯を通じて行うことのできるスポーツとして、各地域でグラウンド・ゴルフを楽しんでいます。

(木藤)



## 日野市ラグビーフットボール協会

①平成14年6月23日 ②平成15年4月1日 ③中川智順

ラグビーは密集でのボールの奪い合い、突進、タックルなど、プレーヤー同士のボディコンタクトが絶えない競技であり一種の格闘技であるとも言われています。

選手同士がエキサイトしやすいスポーツだからこそ、高いフェアプレー精神で臨むことを要求されるため、ラグビーは「紳士のスポーツ」とも呼ばれています。

ラグビーでは、試合終了のことを「ノーサイド」と呼びます。試合が終わったら敵味方を区別せず互いに称え合い尊重する意味があり、「ノーサイドの精神」はラグビーの基本理念を表す言葉として用いられています。

そんな「紳士の集団」を取りまとめているのが日野市ラグビーフットボール協会です。

現在の主な活動は、普及・ジュニアの育成観点からとして市内の小学生、幼児を中心にミニラグビー（コンタクトのあるラグビー）、タグラグビー（コンタクトのないラグビー）教室や大会を実施しております。

今後も市民の皆様がラグビーに興味を持っていただけるよう引き続き活動をして参ります。

(小西)





# 日野市民スポーツ・レクリエーションフェスティバル開催

令和5年10月9日（スポーツの日）に、日野市で最も大きいスポーツの祭典、第33回日野市民スポーツ・レクリエーションフェスティバルが、市民の森ふれあいホールで開催されました。

あいにくの雨ではありませんが、パン食い競争や親子で玉入れ、そのほか様々なスポーツ・レクリエーションの体験が行われ、多くの市民の方にご参加いただきました。

今年、スケートボードコンテストDAPの開催や一輪車演技、日野高校ダンス部のダンスパフォーマンス、フリースタイルフットボー



ライトOMY氏の演技などの多数のアトラクションがあり、会場では大きな拍手や歓声が響いていました。

会場の外では、キッチンカーの出店もあり、美味しいものを食べて、お腹も心も大満足の日になりました。

また、今回初めて「ウォーキングサッカー」をプログラムに取り入れました。一般的な走るサッカーと違い、歩くサッカーは年齢や性別、経験の有無、障がいの有無など関係なく、誰でもプレーできる、世代を超えて楽しめるスポーツとして注目されています。

日野市では、昨年3月に「第2次日野市スポーツ推進計画」が策定され、誰でもスポーツに取り組みやすいまちを基本理念に、障害者スポーツの普及などに取り組んでいます。来年も障害者スポーツの紹介や体験できるプログラムを予定しています。

皆様にとって、スポーツの祭典が日々の運動習慣や運動する楽しさの一助につながることを心より願っています。来年も会場でお待ちしております。  
(中嶋)



## ◆◆今後の予定◆◆

- 1月13日 シニアスポーツ体験フェスタ
- 1月27・28日 体協研修会
- 2月11日 ジュニア育成指導者講習会
- 2月20日 ジュニア連絡協議会
- 2月26日 第5回理事会
- 2月28日 第5回運営委員会
- 3月2・3日 指導者講習会（救急法）
- 4月8日 企画・運営部会
- 4月10日 会計監査
- 4月15日 令和6年度第1回理事会
- 4月20日 令和6年度第1回運営委員会
- 4月20日 体協総会
- 4月21日 市民体育大会総合開会式

\*詳細は体協事務局まで

## 編集後記

新しい年が始まりました。今年パリオリンピックが開催されます。スポーツによる平和の祭典が今から楽しみです。

さて今号では都民生涯スポーツ大会において陸上競技が好成績を収めたという記事を掲載しました。生涯スポーツには生涯にわたってスポーツ活動を楽しみながら健康増進を図る目的もあるようです。

オリンピック観戦も楽しみですが、自己のスポーツ活動を楽しみながら心も身体も健康に過ごせたら幸せなことだと思います。  
(広報部長 大倉美由紀)